

横浜リハビリテーション専門学校で開催された体力測定会に参加された方へ

日本理学療法学会連合の倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】 地域在住高齢者における入院イベントの有無が身体機能および社会活動の経時的変化に与える影響について

【研究の概要】

●研究の目的

高齢者は、活動量が減ると身体機能が低下し、自立した生活を続けることは難しいと言われており、社会活動を維持する意義は高いです。社会活動が維持できなくなる原因は様々ありますが、入院イベントはその1つとして挙げられます。しかし、入院や疾病罹患などは避けられないことが多く、どのような状況においても身体機能・社会活動の維持が重要と言えます。

そこで、本研究は、地域在住高齢者を対象として、入院イベントにおける社会活動の変化を明らかにし、その要因を探索することを目的としています。

●研究期間

2026年7月30日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

研究機関： 横浜リハビリテーション専門学校

対象となる方： 上記研究機関で2021年10月～2026年7月の間に体力測定会に参加された方。

●研究に利用する試料、情報等

情報： 年齢、身長、体重、入院歴、体力測定での測定結果

収集した情報は、解析前に氏名などの個人情報情報を削り、番号などをつけ、どなたのものかわからないようにします。

●外部への試料・情報の提供

本研究では行いません。

●研究組織

研究機関： 横浜リハビリテーション専門学校

研究責任者： 大高 愛子

【問い合わせ先（対応時間：平日 8：40 ～ 17：30）】

実施機関名： 横浜リハビリテーション専門学校

電話番号： 045(826)7553

メールアドレス： aotaka@iwasaki.ac.jp

連絡担当者： 大高 愛子